



# 学校だより 第2号

平成 31 年 4 月 26 日  
新宿区立新宿西戸山中学校  
校長 佐藤 浩  
副校長 多久 知明

## 教育目標と

## 学校経営方針を

## 紹介します

校長 佐藤 浩

どこの学校にも教育目標があり、その目標の達成に向けて、学校経営方針を策定し、教育課程を編成しています。そして、これらに基づき、日々の教育活動が進められています。本校では、「鍛錬・参画・飛躍」の三つの言葉を大切にし、具体的な教育内容や指導方法を決めています。本校の生徒たちは、この分かりやすい三つのキーワードをすぐに覚え、常に意識しながら日々の学習をはじめ様々な活動に励んでいます。とても素晴らしいことだと感じています。

十年後、二十年後の社会は今とは想像もつかないほど発展していると考えられます。そうした社会に出てたくましく生き抜く力を身に付けてもらおうという思いから、この教育目標は設定されました。教育目標の実現に向け全教職員が一体となって、日々の職務に一生懸命取り組んでまいります。

### 【新宿区立新宿西戸山中学校教育目標】

人間尊重の精神を基盤として、感謝と畏敬の念をもち、伝統文化を継承し、世界的視野に立って新しい社会・文化を創造する人間の育成を目指す。

- 教養と品格を磨き、心身ともに自らを鍛える生徒 **〔鍛錬〕**
- 豊かな人間性や社会性を身に付け、自ら進んで社会に参画する生徒 **〔参画〕**
- 夢や希望の実現を目指し、自らの可能性を信じて挑戦する生徒 **〔飛躍〕**

付けてもらおうという思いから、この教育目標は設定されました。教育目標の実現に向け全教職員が一体となって、日々の職務に一生懸命取り組んでまいります。

## <学校経営方針> 今年度、重点的に取り組む教育活動について

今年度は、特に次の5つの取組に重点を置いて、教育活動を進めていきます。

### <重点的取組1> 未来社会を切り開く生徒の育成～主体的・対話的で深い学びの実現～

- ◎ 道徳の授業における4人組の話し合い活動を取り入れた実践研究の充実（校内研究）
- ◎ 「主体的・対話的で深い学び」を実現する教科の授業、指導法の実践研究の推進（個人研究）
- ◎ 目指す授業像（目指す生徒の学びの姿、具体的な手だて）の明確化

### <重点的取組2> 運動が苦手な生徒、運動が嫌いな生徒の運動習慣の確立と体力の向上

- ◎ 陸上の朝練習の充実
- ◎ 「体力向上サークル（仮称）」の創設
- ◎ 体力テストに向けた事前指導の充実

### <重点的取組3> 不登校生徒の出現「0（ゼロ）」を達成する校内体制の確立～生徒一人ひとりの個性、発達の多様性に応じた学びの保証・実現～

- ◎ サポートチームの設置
- ◎ 不登校生徒の居場所「和室」の開設
- ◎ 関係諸機関との連携の強化・充実

### <重点的取組4> 地域協働学校（コミュニティスクール）の機能の十分な発揮

- ◎ 運営協議会における協議及び意見交換の充実
- ◎ 学校支援部等の設置、及び学校支援活動の充実
- ◎ 青少年育成会との連携の充実
- ◎ 社会に開かれた教育課程の実現

### <重点的取組5> 「学校における働き方改革」の取組の確実な実施～生徒に対して効果的な教育活動を持続的に行うことができる状況の創造～

- ◎ 勤務時間・健康管理を意識した働き方の推進
- ◎ 学習指導支援員、特別支援教室専門員等の専門スタッフの学校運営への参画
- ◎ 「何が教員本来の役割であるか」のメッセージの保護者・地域への発信、及び理解の獲得

※ 学校経営方針の詳細は、学校ホームページに掲載しております。御覧ください。

## 生徒が主役となり、様々な行事が行われました

4月8日に、今年度がスタートし3週間が過ぎました。この間、始業式、入学式、対面式、部活動紹介、生徒会認証式、前期生徒総会など、様々な行事が行われました。生徒の規律ある参加態度、主体的な参加姿勢が随所に見られ、改めて本校生徒の素晴らしさを実感することができました。

特に、対面式、部活動紹介、生徒総会は、生徒主体であり、話す上級生はいずれも原稿なしで、自分の言葉で気持ちを込めて話していました。新入生はそんな上級生の姿に圧倒されていました。強い憧れの気持ちを抱いた生徒も多かったようです。

## 平成30年度の生徒会活動がスタートしました！

### 生徒会認証式

4月22日、生徒会認証式が行われました。認証式とは、生徒会活動の開始に当たり、生徒会役員会、学級委員会、各委員会の生徒に認証状を授与し、委員としての自覚を高めることを目的とする行事です。厳粛な雰囲気の中、担当の先生から呼名された各委員の生徒は、皆、大きな声で返事をしました。各委員は委員として自覚を、委員を支える他の生徒は、生徒会の一員としての自覚を深めることができたようで、順調にスタートすることができました。



### 前期生徒総会



4月25日、前期生徒総会が行われました。この生徒総会は、3年生が最上級生として初めて全校の中心となって行うという行事でした。新生徒会役員と各委員長の皆さんから前期の活動計画についての提案がありました。いずれの発表も、力強く、そして、前向きで建設的な話であり、やる気あふれる堂々とした態度で、これからは大いに期待できる素晴らしい生徒総会になりました。安心して本校の生徒会活動を任せることができると確信しました。

今日提案された活動計画を踏まえ、一人一人が、それぞれの立場で実際に何ができるのか、何をしなければいけないのか、しっかりと考え、行動して欲しいと思います。

## 祝 吹奏楽部 打楽器四重奏 全国大会出場！

吹奏楽部の打楽器担当の4名が、2019年第21回日本ジュニア管打楽器コンクールの東京都予選を見事に勝ち抜き、3月29日、尚美ミュージックカレッジ専門学校バリオホールで行われた全国大会に出場しました。本校吹奏楽部にとっては、初めての出場であり、この快挙を大いに称えたいと思います。

山澤洋之作曲の「花回廊・風籠」を演奏しました。3月末で桜が満開の時期でしたが、4名の生徒は満開の桜が咲き誇るように華々しく、かつ堂々と演奏していました。

入賞を果たすことは出来ませんでしたが、私には、本校生徒の演奏が金賞に値する本当に素晴らしい演奏に感じられました。出場した4名はもとより、応援に駆け付けた本校吹奏楽部の他のメンバーも、全国大会という場で、参加校の最高レベルの演奏を聴くことができ、大きな刺激を受けるとともに、たくさんのお話を学ぶことができたと思っています。



### 〔出場生徒〕

3年	A	[T i m p]
3年	B	[V i b]
2年	C	[M a r i]
2年	D	[X y l o]